

科目名	専門演習 I A	
担当者	志賀 玲子 / SHIGA, Reiko	
科目情報	法律 / 必修 / 前期 / 演習 / 2 単位 / 3 年次	
科目概要	授業内容	まず、生涯学習とキャリア教育の理論・事例・方法・情報などを知るために、テキストを読み、社会分析も行う。担当者が分担部分についてまとめ、報告し、論題を提起する。それをもとに全体で議論する。次に、体験や実践、外部との交流の機会を設け、様々な局面でプレゼンテーションを行う。そして、それらを生涯学習・キャリア教育の観点から振り返る。
	到達目標	①生涯学習・キャリア教育に関わる問題や論点について報告し議論する中で、自分の言葉で自分の意見を筋道立てて述べる「論理的思考力」と「発信力」を向上させる。 ②ゼミ生同士が自己開示を楽しみつつ交流することで、社会生活で必須の「コミュニケーション力」を高める。 ③職場・地域・家庭生活について生涯学習の観点から意味づけし、体験をもとに就業観・人生観・地域観を醸成する。 ④就業力と生涯開発力を磨く。
授業計画	(1) オリエンテーション (2) 各自のキャリアデザインをもとに、アクションプランを練る。 (3)                    " (4) テキストと社会分析をもとに報告し、議論する。 (5)                    " (6)                    " (7)                    " (8)                    " (9)                    " (10)                    " (11) 体験・実践および外部との交流を行う。 (12)                    " (13)                    " (14)                    " (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・学んだ内容について、常に自己にひきつけて考察し、書きとめていくこと。
使用教材・参考文献	【教】 香川正弘ほか編 『よくわかる生涯学習』 ミネルヴァ書房 2008年 ワークシート等のプリント 【参】 渡辺峻編著 『大学生のためのキャリア開発入門』 中央経済社 2008年	
成績評価方法と基準	出席・参加態度 (70%)、プレゼンテーション (30%) によって総合的に評価する。	
備考	懇親会やゼミ旅行など課外での活動も予定しているので、積極的な参加と、人との出会いを大事にして楽しむ姿勢を求める。また、ゼミ生の希望に沿って、様々な実践や交流の場を設けたいので、率先して提案してほしい。	